

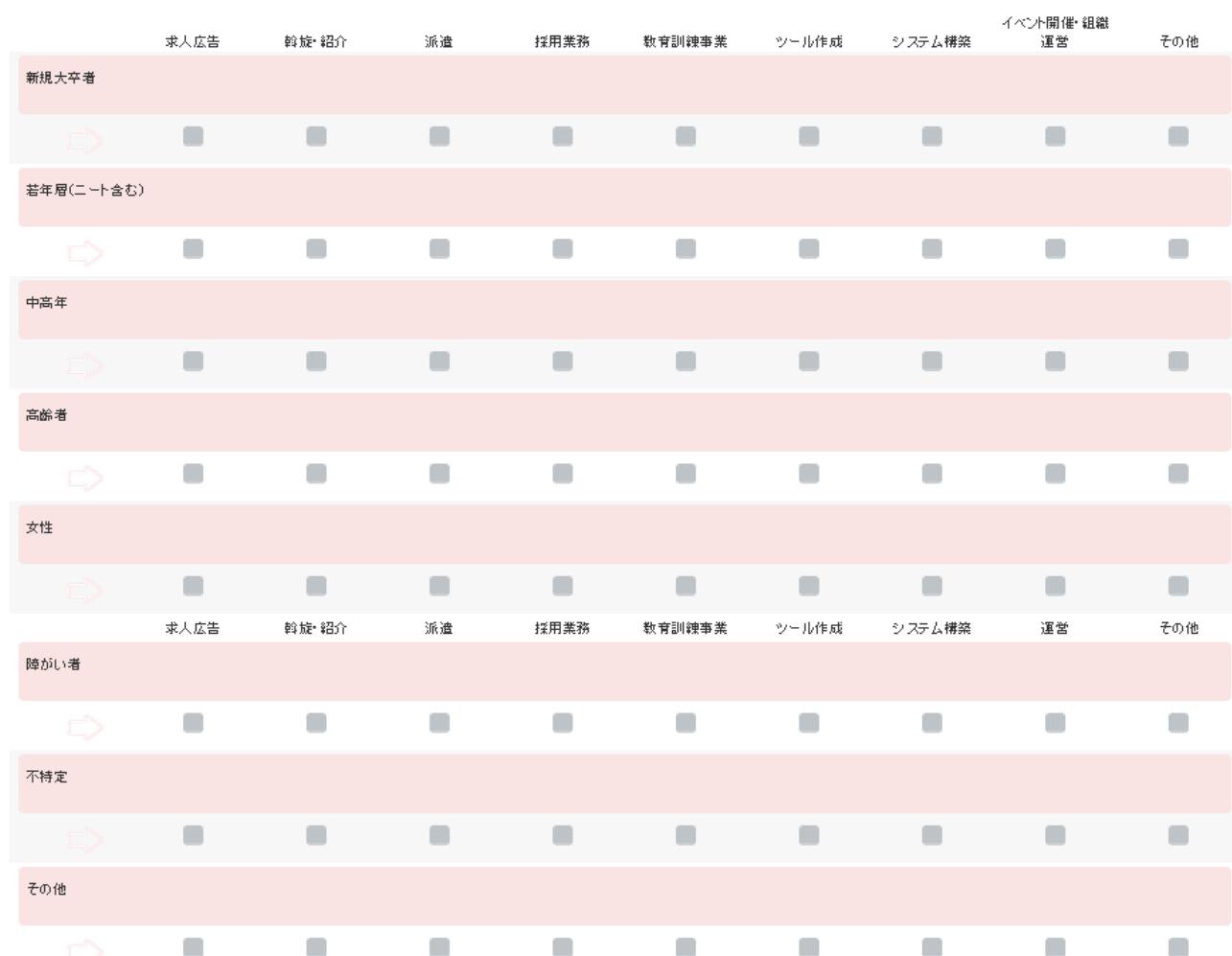
Q1. 貴社はこの3年間(2011年度～2013年度)に官公庁(地方公共団体)からの委託事業の入れに参加したことはありますか(必須回答)。

* ある

- ない → Q17へお進みください

Q2. この3年間(2011年度～2013年度)に受託された領域についてお伺いします。下記の対象ごとにあてはまる領域すべてにチェックしてください。

(複数選択)



Q3. 官公庁・地方公共団体の民間委託についての情報をどこから入手していますか。あてはまるものすべてチェックしてください。

(複数選択)

- 官庁からの依頼
- 官公庁・地方公共団体のHP
- 官報
- データベース(下記にNJSIS等具体的な名称をご記入ください)
- その他

Q4. 貴社では、入札・受託を行う際に、以下についてどの程度重視していますか？ それぞれあてはまるものに一つチェックしてください。

とても重視している やや重視している あまり重視していない 重視していない わからない

事業売上の向上



事業利益の向上・確保



不況期への対策

官民連携の実現

新しい事業領域の開拓

とても重視している やや重視している あまり重視していない 重視していない わからない

事業ノウハウを活かすこと

当該事業の実績を積むこと

Q5. 2011年度～2013年度における受託事業についてお問い合わせします。フリーコメントでご回答ください。

受託するためのポイント・要諦は何でしたか

0文字

受託事業で適正な利益を出すために工夫していることは何でしたか。

0文字

入札～落札～受託～納品の中で一番苦労したことを具体的にお書きください。

0文字

Q6. 一般競争入札(価格評価方式)について、この3年間(2011年度～2013年度)の入札・受託件数をお答えください(数字で入力ください。もし実績が無い場合はブランクでけっこうです)。

2011年度の入札件数

(数字)

2011年度の受託件数

(数字)

2012年度の入札件数

(数字)

2012年度の受託件数

(数字)

2013年度の入札件数

(数字)

2013年度の受託件数

(数字)

Q7. Q6で受託実績がある場合のみお答えください。落札できた主な理由を下記の中から最もあてはまるものをひとつだけお選びください。

- 価格が他社と比較して低かったから
- 入札が1社だけだったから
- わからない
- その他

Q8. 企画競争入札について、この3年間(2011年度～2013年度)の入札・受託件数をお答えください(数字で入力ください。もし実績が無い場合はブランクでけっこうです)。

2011年度の入札件数

(数字)

2011年度の受託件数

(数字)

2012年度の入札件数

(数字)

2012年度の受託件数

(数字)

2013年度の入札件数

(数字)

2013年度の受託件数

(数字)

Q9. Q8で受託実績がある場合のみお答えください。落札できた主な理由を下記の中から最もあてはまるものをひとつだけお選びください。

- 價格が他社と比較して低かったから
- 企画が他社と比較して優れていたから
- 他者と比較して実績があったから
- 発注先とのコミュニケーションがとれていたから
- わからない
- その他

Q10. 指名競争入札について、この3年間(2011年度～2013年度)の入札・受託件数をお答えください(数字で入力ください。もし実績が無い場合はブランクでけっこうです)。

2011年度の入札件数

(数字)

2011年度の受託件数

(数字)

2012年度の入札件数

(数字)

2012年度の受託件数

(数字)

2013年度の入札件数

(数字)

2013年度の受託件数

(数字)

Q11. Q10で受託実績がある場合のみお答えください。落札できた主な理由を下記の中から最もあてはまるものをひとつだけお選びください。

- 價格が他社と比較して低かったから
- 企画が他社と比較して優れていたから
- 他者と比較して実績があったから
- 発注先とのコミュニケーションがとれていたから
- わからない
- その他

Q12. 公募について、この3年間(2011年度～2013年度)の入札・受託件数をお答えください(数字で入力ください。もし実績が無い場合はブランクでけっこうです)。

2011年度の入札件数

(数字)

2011年度の受託件数

(数字)

2012年度の入札件数

(数字)

2012年度の受託件数

(数字)

2013年度の入札件数

(数字)

2013年度の受託件数

(数字)

Q13. Q12で受託実績がある場合のみお答えください。落札できた主な理由を下記の中から最もあてはまるものをひとつだけお選びください。

- 価格が他社と比較して低かったから
- 企画が他社と比較して優れていたから
- 他者と比較して実績があったから
- 発注先とのコミュニケーションがとれていたから
- わからない
- その他

Q14. 随意契約について、この3年間(2011年度～2013年度)の入札・受託件数をお答えください(数字で入力ください。もし実績が無い場合はブランクでけっこうです)。

2011年度の入札件数

(数字)

2011年度の受託件数

(数字)

2012年度の入札件数

(数字)

2012年度の受託件数

(数字)

2013年度の入札件数

(数字)

2013年度の受託件数

(数字)

Q15. Q14で受託実績がある場合のみお答えください。落札できた主な理由を下記の中から最もあてはまるものをひとつだけお選びください。

- 価格が他社と比較して低かったから
- 企画が他社と比較して優れていたから
- 他者と比較して実績があったから
- 発注先とのコミュニケーションがとれていたから
- わからない
- その他

Q16. これまでの官公庁(地方公共団体)からの受託事業について、受託後の満足度と民間委託制度についてお問い合わせします。それぞれの観点からの満足度をいずれか一つお答えください。

満足

やや満足

どちらともいえない

やや不満足

不満足

事業運営の観点



事業利益の確保の観点



現状の官公庁の民間委託制度について

Q17. 以下は、すべての企業でご回答ください(必須回答)。

官公庁・地方公共団体からの民間委託事業に関する以下の項目についてどのように思いますか。一番あてはまるものにチェックしてください。

*

とてもそう思う	ややそう思う	あまりそうは思わない	そうは思わない	わからない
---------	--------	------------	---------	-------

1)入札情報がいつ(提出時期)出でるかわからない

2)入札情報どこ(提出場所)に当たればよいかわからない

3)入札の公示期間が短い

4)入札の手順・方法がわからない

5)官公庁の案件は、落札額が低すぎて採算に合わない

6)規格競争入札・公募であっても落札決定要因に金額優先の傾向があると感じる

7)雇用領域(就労支援・マッチング推進領域等)においては成果が上がるほどに経済効果(雇用保険の支払いの低減や税収の増加)があがるので、最低価格※を設けるべきではない。【※工事又は製造その他についての諸負の契約の入札において、契約内容に適合した履行を確保するため、あらかじめ最低制限価格を設けて、予定価格の範囲内で最低の価格をもって入札した者であっても、最低制限価格を下回る場合には、これを落札者とせず最低制限価格以上で最低の価格をもって入札した者を落札者とする制度】

8)廉価入札は禁止すべきだと思う

9)落札の際の評価基準を公表するなど明確にするべき

10)落札結果(受注企業、受注額等)を公表するべき

11)受託金額の前払いや中間払い制度を設けるべき

12)事業の効果について客観的な評価(受託者側・受益者側の評価等)が必要

13)単年度契約だけではなく、長期複数年契約も設けるべき

14)発注者側の事業に関する知識が不十分である

15)新規参入がしにくい

とてもそう思う	ややそう思う	あまりそうは思わない	そうは思わない	わからない
---------	--------	------------	---------	-------

16)落札するためには発注者とのコミュニケーションを持つことが必要である



17)年度を超えて継続的に行われる事業については、受託者の継続性（ノウハウの蓄積等）について評価する仕組みが必要である



18)入札金額に、企画費・管理費など適正な利益を確保するために必要な項目を含めることが必要である



Q18. 今後、官公庁・地方公共団体の入札に参加したいと思いますか。いずれか一つお答えください（必須回答）。

*

- 参加したい
- 参加したくない
- 決めていない

Q19. 「雇用領域における官公庁の民間委託」において感じている課題についてご意見をお聞かせください。

発注者（官公庁・地方公共団体）に要望すること

0文字

関連する法律・条例について

0文字

「雇用領域における官公庁の民間委託」に関するご意見やご要望など。

Q20. 貴社の主要な事業としてあてはまるもの一つをお選びください（必須回答）。

*

- 求人広告
- 転職・紹介
- 派遣
- 諸負
- その他

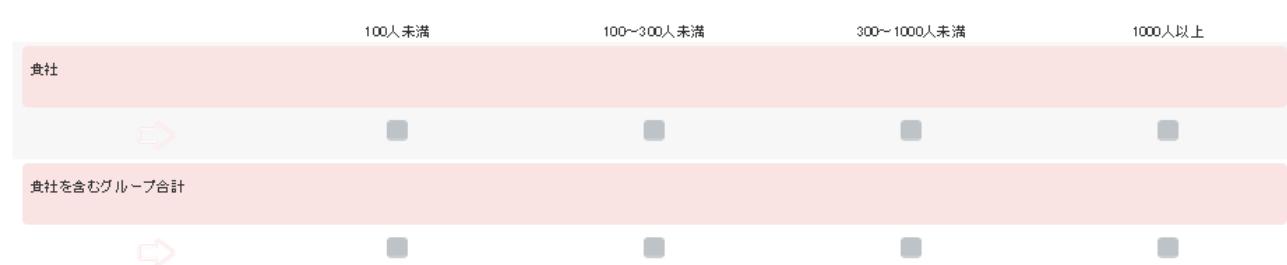
Q21. 貴社で行っている事業すべてにチェックを入れてください（必須回答）。

* (複数選択)

- 求人広告
- 転職・紹介
- 派遣
- 諸負
- その他

Q22. 貴社の総従業員数あてはまるもの一つをお選びください（必須回答）。

* (複数選択)



Q23. 食社の本社所在地としてあてはまるもの一つをお選びください(必須回答)。

- 北海道・東北
- 関東・甲信越
- 中部・北陸
- 近畿
- 中国・四国
- 九州・沖縄

Q24. 食社が会員となっている団体名をあてはまるものすべてチェックしてください(必須回答)。

- * (複数選択)
- 日本人材派遣協会
 - 日本人材紹介事業協会
 - 日本生産技能労務協会
 - 全国求人情報協会

Q25. ご回答いただいた方のお名前・ご連絡先

食社名 *

回答者氏名

回答者役職

電話番号

メールアドレス